

平成 30 年度・第 35 回ニッサングリーンカップ山梨県少年サッカー選手権大会 開催要項

主催 山梨日日新聞社、山梨放送
後援 一般社団法人山梨県サッカー協会
協賛 日産プリンス山梨販売、甲斐日産自動車、日産部品中央販売、
日産カーライフイン山梨
主管 一般社団法人山梨県サッカー協会 4 種委員会

1. 開催日 平成 31 年 2 月 3 日 (日)、10 日 (日)、16 日 (土)、17 日 (日)、予備日 3 月 9 日 (土)

2. 日程 2 月 3 日 (日) 開会式 (8:30 小瀬球技場)
予選リーグ 1 日目 16 会場 (峡東 2・小瀬球技場 2+甲府 4・峡中 8)
10 日 (日) 予選リーグ 2 日目 (峡東 6・小瀬球技場 2+甲府 4・峡中 4)
16 日 (土) 3 日目トーナメント (甲府・峡北) 小瀬球技場
17 日 (日) 準決勝・決勝・閉会式 (役員・事業運営部) 押原天然芝 G

3. 参加資格 ①平成 30 年度日本サッカー協会 4 種登録済みの選手であること。
②スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること。

4. 参加申込方法

■参加チームは、「大会参加希望」を地区理事宛て 12 月 1 日までに行う。
各地区理事は、事業運営部長に 12 月 3 日までに通知する。

■参加チームは、KICKOFF より「大会エントリー」申請を行うこと。(別紙 1 参照)

① 申請期間は、平成 31 年 1 月 7 日(月)～1 月 27 日(日)

② 大会名「平成 30 年度第 35 回ニッサングリーンカップ山梨県少年サッカー選手権大会」

③ 申請後は、地区広報部 (一次承認者) へ連絡し、最終承認後「大会申込書」=「エントリー票(*1)」のプリントが可能となる。

④ チーム役員及び選手の追加、または変更を希望する場合は、各地区承認者への連絡が必要となる。

5. 大会規則

① 平成 30 年度日本サッカー協会競技規則(2018-19)を適用する。

② 交代選手は 7 名までとし、ベンチ入り人数は制限しない。「再交代」(アウトオブプレー時交代)を適用し、リエントリーを認める。交代票は使わずにピブスで代用する。

③ 全試合メンバー票を ((*1)エントリー票) を提出する。(試合開始 30 分前までに行う。)

④ ベンチ入りチーム役員は、3 名まで (2 名以上が望ましい) とし、試合中の指示は一人(特定ではない)が立って行うこと。

⑤ ベンチサイドは、組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側とする。

⑥ 照合のため、選手証・エントリー票の提示を必要とする。

* 第 1・2 日は、会場責任チームがメンバー表及び選手本人を選手証・エントリー票と照合する。(1 試合目のみ・照合後直ちに返却)

* 3 日目以降は、全試合で照合する。

* 選手証に不備があった場合は、当該選手またはチームは試合に出場できない。

⑦ 大会を通じ「退場処分」または「累積警告 2 回」を受けた選手は、次の 1 試合出場停止とする。当該試合の主審は、審判報告書を使用して次の試合の審判に申し送ること。

⑧ シューズは、固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。

⑨ 競技規則(ユニフォーム)の弾力的な運用

大会を通じ、基本的には競技規則を遵守することが前提であるが、時候等の状況に配慮し、弾力的な運用を認める。

* アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの着用について、セカンドユニフォームの使用の際に、それぞれシャツの袖の主たる色またはショーツの主たる色と同色でない場合であっても、チームで統一された色である場合には出場を認める。(別紙 2 参照)

6. 試合方法

(1) 出場チームを16パートに分け、5チームまたは6チームごとの予選リーグを行う。

① 第42回全日本少年サッカー大会山梨県大会の成績を元に第1シードから第8シードまでを各パートに割り振る。

② 次に予選リーグ各パート1位による決勝トーナメントを行い、優勝を決定する。

③ 1日目・2日目は、予選リーグ。3日目は、決勝トーナメント1回戦と準々決勝。最終日は、準決勝と決勝を行う。

(2) 試合時間は、20分-5分-20分（予選リーグの6チームのパートは15分-5分-15分）とし、トーナメント戦で同点の時は5分2回の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦とする。

(3) リーグ戦での順位の決定は、①勝点（勝=3、分=1、敗=0）、②得失点差、③総得点、④直接対戦、⑤抽選、の順による。不戦敗は、0対5の扱いとする。

(4) 試合球は4号検定皮製ボールを使用する。（3日目以降は協会準備）

(5) 審判は、各チーム必ず2名帯同し、審判着を上下着用しワッペンをつける。また、審判予定者は、事前に会場本部に審判証（写真貼付）の提示を必要とする。

* リーグ戦においては、当日試合の割当てによる。

* トーナメント戦（降雪時）においては、第1試合は第3試合のチームが行う。第2試合以降は、前の試合のチームが担当する。（勝チームが主審・第4審を担当する。）

* 第3日の主審・第4審判は、審判部が担当し、副審は前の試合のチームが行う。（第1試合は、副審も審判部）

* 最終日は審判部が担当する。

(6) 雨天時の大会開催は、原則として「実施」とする。

(7) 降雪等で試合実施が不可能な場合は、試合方法、日程の変更を含め理事会において判断し指示する。

ア) 予選リーグ戦（第1日、第2日）の実施が不可能な場合、トーナメント戦方式（初日15分ハーフ、他20分ハーフ）に変更する。開催予定日は、順延して行う。

イ) 第1日が実施できない場合、開会式は別に案内とする。

ウ) 大会第1日予選リーグ中止・延期の連絡は、当日朝6時55分のYBSラジオ放送による（遠方のチームには早朝に電話連絡）。第2日以降は、各チームに電話連絡する。

オ) 降雪によりグラウンドの雪かきが必要な場合は、当該会場で行う全チームが協力して行う。

(8) 暴力・暴言・差別を排除し、安心・安全な環境づくりの一環として、必要に応じマッチ・ウェルフェアオフィサーを配置する。（試合運営等で気づきがあった場合には、当該チーム、指導者に対してお話する場合があります。）

7. その他

① 開閉式の運営は主催者による。

② 会場責任者は、試合結果を下記に連絡すること。（午後4時まで）

鈴木和幸（広報部長）FAX 055-251-7164

③ 問い合わせ先

委員長	石原幸周	090-4950-2300
甲府会場責任者	志村祐	090-7412-7692
峡中会場責任者	内田淳	090-1421-7612
峡東会場責任者	広瀬幸司	090-1208-7119
事業運営部長	三科健二郎	090-2255-1595